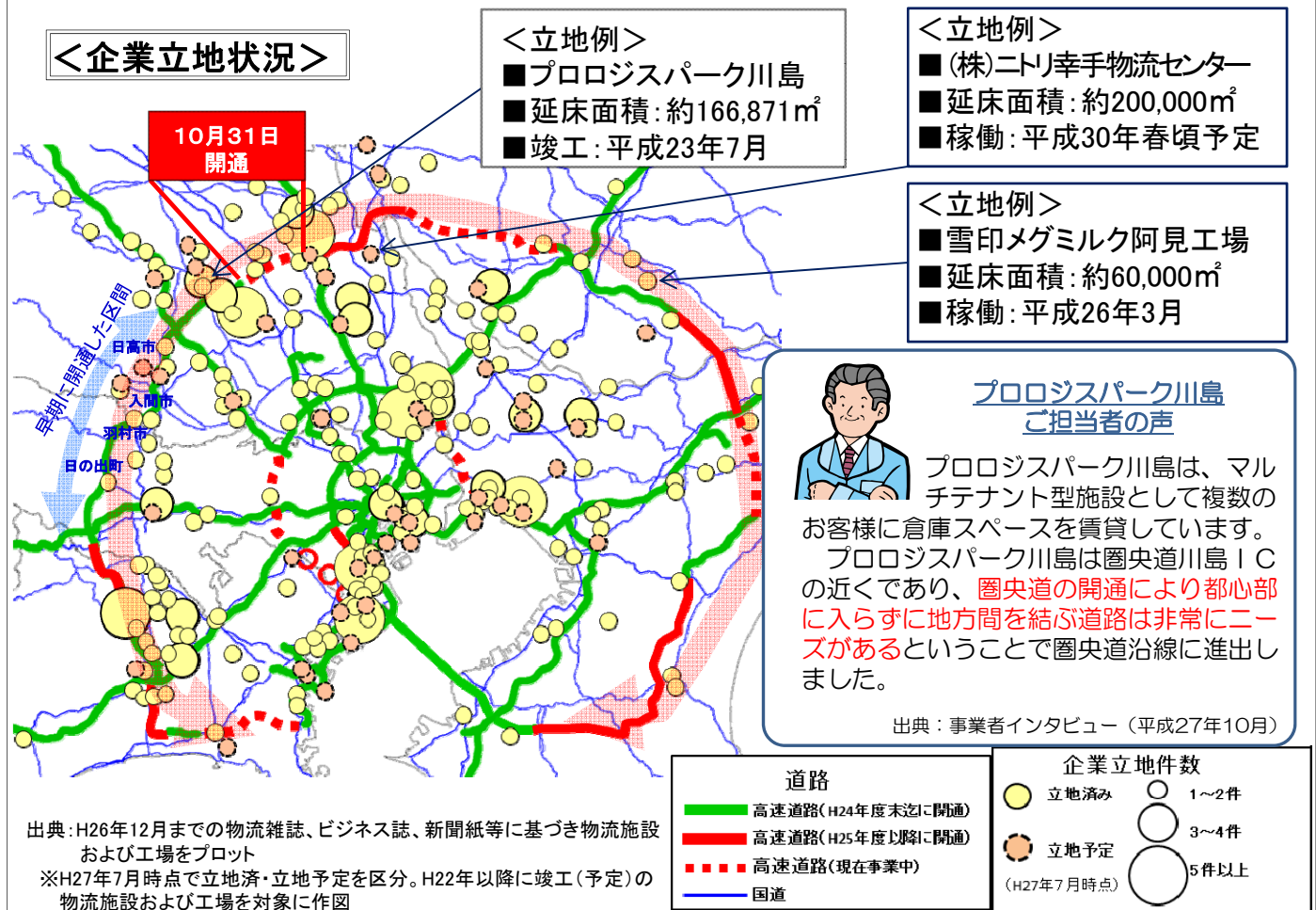


③ 暮らしを支える企業が続々と立地

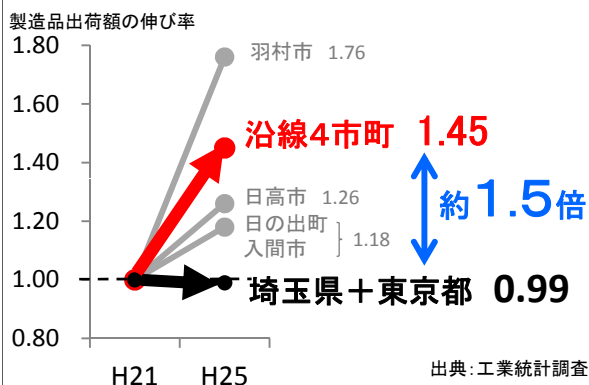
- 圏央道沿線では、都心を通らずに広域移動が出来る交通利便性の高さから、物流拠点や工場等の立地が進むなど、民間の投資が集中
- 圏央道沿線に立地した企業は、都心を通らず広域移動が出来る交通利便性を生かし、生活に必要な製品や資材を早く・安く・確実に輸送し、人々の暮らしを支援

■圏央道は皆さんの暮らしを支えています。



■製造品出荷額の上昇

平成19年に全通した中央道～関越道間ではすでにストック効果が発現
 早期開通区間の沿線4市町では、埼玉県と東京都の全体平均の**約1.5倍**



■圏央道沿線市町村※の工場立地面積(年別)

